



# Investing in the Future

すでに生活の一部となった  
社内デイケアセンター

仕事と家庭生活を両立するためには、質の高い育児が重要です。dSPACE では、社内にデイケアセンターを置くことにより、従業員が安心して働ける環境を作っています。

2015年8月、パーダーボルン初の社内デイケアセンターである dSPACE Dötze が dSPACE の敷地内にオープンしました。このセンターは、連邦家族省 (BMFSFJ) のサポートを受けて建設されており、生後6ヶ月から就学年齢までの最大60名の子供たちを保育するクラスが4つあります。運営は、実績のあるデイケアセンター経営者である Impuls Soziales Management e.V. 社が行っています。

プロジェクトコーディネーターである Angelika Hanselmann 氏は、「親がすばやく職場に復帰できるようにするには、自分の子供たちが信頼できる人に預けられていると実感できる必要があります」と述べています。このデイケアセンターは従業員のニーズに合った条件を提供しています。たとえば、休業日はクリスマスから元旦までの期間と他の1日のみです。同センターは、営業時間が柔軟なこと、職

場にごく近いこと、教師と子供の比率が平均を上回っていること、MINT (数学/情報科学/自然科学/工学テーマ) や2ヶ国語使用 (ドイツ語/英語)、動物介在教育に焦点を置いていることなど、革新的な教育概念を特長としています。■





質の高い設備を備えた広々とした教室と刺激的な屋外の遊び場



子供向けの洗面所で一緒に歯磨き



成長および教育のあらゆる分野で子供たちをサポート

「私の子供たちは初日から  
デイケアセンターのこ  
とが大好きになりました。  
まさに自分の家にいるよ  
うな感覚だからです。そ  
れにより、私も自分の仕  
事に完全に集中するこ  
とができます」。

Jörg Vogedes 氏、dSPACE

